

1. ホームドア

①ホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

国土交通省の「ホームドアの整備促進等に関する検討会」の中間とりまとめに基づき、利用者が1日10万人以上の駅およびオリンピック・パラリンピック競技大会会場最寄り駅に整備を進めてきた。利用者が1日10万人以上の駅については、6駅中5駅で整備が完了している。また、利用者が1日10万人未満の駅についても、6駅で整備が完了している。

○課題
ホームドアの荷重に耐えるためのホーム補強やホーム改修が必要になるなどの技術的課題のほか、停車時分の増延による列車遅延発生が懸念されること、ホームドアの設置だけでなく維持管理にも多額の費用が必要になること。

○目標
引き続き、利用者が1日10万人以上の駅に整備を進めていく。
10万人未満の駅についても、乗換によりホームが混雑している駅や駅周辺の特性を踏まえ、優先度を整理しながら東京都内全66駅にホームドア整備を進める。

②各駅の計画

<利用者10万人未満駅>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和6年3月末時点)
			駅周辺の特性	駅の特性	
久我山駅	井の頭線	令和4～6年度	盲学校が立地	島式ホーム1面2線	整備中 (令和6年度:ホーム補強工事、ホームドア機械設置等予定)
永福町駅	井の頭線	令和5～7年度	特別支援学校が立地	島式ホーム2面4線	整備中 (令和6年度:ホーム補強工事、ホームドア機械設置等予定)
駒場東大前駅	井の頭線	令和6年度	—	島式ホーム1面2線 急行通過駅	全番線未整備 (令和6年度:ホーム補強工事、ホームドア機械設置等予定)
池ノ上駅	井の頭線	令和6～7年度	—	島式ホーム1面2線 急行通過駅	全番線未整備 (令和6年度:ホームドア機械製作、ホーム補強工事予定)
東松原駅	井の頭線	令和6～7年度	特別支援学校が立地	島式ホーム1面2線 急行通過駅	全番線未整備 (令和6年度:ホームドア機械製作予定)
富士見ヶ丘駅	井の頭線	令和6～7年度	高齢者福祉施設が集積	島式ホーム1面2線 急行通過駅	全番線未整備 (令和6年度:ホームドア機械製作予定)
初台駅	京王線	令和6～9年度	特別支援学校が立地	2層構造地下駅	全番線未整備 (令和6年度:ホームドア設計予定)
京王多摩川駅	相模原線	令和6～7年度	総合福祉センター立地予定	対面式ホーム2面2線 特急・急行通過駅	全番線未整備 (令和6年度:ホームドア機械製作予定)
上記以外の 都内未設置全駅	京王線	～2030年代前半	—	—	41駅未整備
上記以外の 都内未設置全駅	井の頭線	～2020年代中頃	—	—	5駅未整備

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和6年3月末時点)
新宿駅	京王線	～2030年代前半	1,2,3,4,5番線整備済み(平成24～25、29～30年度) 降車ホーム未整備
明大前駅	京王線 井の頭線	京王線(笹塚駅～仙川駅間)連続立体交差事業 の進捗にあわせて整備	全線未整備